

メイハンフィールドの

改修資金にご協力を！

メイハンフィールド（市民陸上競技場）は、平成 29 年以降、陸上競技の公認記録が残せる競技場として、多くの選手が自己ベストを更新するなど、夢を追いかける舞台として利用されてきました。

今後も、公認記録が残せる競技場としていくためには、改修工事が必要です。必要な費用（約 1,000 万円）の一部を支援いただくクラウドファンディングなどにご協力をお願いします。

☎ 市民スポーツ室 ☎ 63-7100 ※クラウドファンディング…不特定多数から少額ずつ資金を集める仕組み

クラウドファンディング期間 10月4日☎まで

目標金額 250万円

公認記録が残せる競技場として「第4種ライト公認」を継続するためには、日本陸上競技連盟の最新の安全基準・施設基準を満たすための改修工事が必要です。

スポーツイベントなどで募金も実施中！
ご協力ください



詳しくは HP で

子どもたちも、大人たちも！

夢を追いかける舞台です！

メイハンフィールドで練習を始めるまでは、近所の公園や道を走っていました。目の不自由な私は、でこぼこ道や、通行する車などに、大きな不安が…。このトラックを初めて走った時の走りやすさは忘れられません！

視覚障害のあるランナーに声掛けなどをしながら、安全を確保して一緒に走る伴走ボランティアを始めて 25 年ほど。私と富永さんは、最初から歩幅も合い息がぴったり！これからもできる限り長く一緒に走り続けたいですね。

自己ベストが出ると「これまで、日々練習を続けてきてよかった！」って自信に。他の走者とペース配分などを駆け引きしながら走るのもおもしろい！練習を重ね、たくさん試合に出て、自己ベストをどんどん更新していきたいです！

「家の近くにあるこんなきれいな競技場で走れるなんて」と、小さい頃の嬉しかった記憶があります。今は、走り幅跳びが得意。高く遠くに跳ぶのが楽しいんです。将来も、小さな頃からずっと頑張ってきた陸上に関する仕事をしたいな。

思ったような記録が出せない時は、悔しい思いをするけれど、気持ちを切り替えてすぐに練習に励みます。5月に伊勢で開催された大会では、なんと、80mハードルで大会新記録！将来は、日本選手権で短距離走やハードル競技でメダルを取りたいな。

陸上は個人競技ですが、年齢に関係なくみんなで技術を高め合えるのが魅力です。今年は初めて、メイハンフィールドで障害者の陸上大会を開催しました。たくさんの人に来ていただいたので、これから毎年開催していくのが、私の目標です！

もっといろんな競技に挑戦したい！

富永さんの記録更新が自分も嬉しい！

友だちと一緒にだとしんどくても頑張れる

年長の時から、陸上大好き！

将来は陸上選手になりたいな

子どもたちにはまだまだ負けへんで！

市民ランナー
富永 明美 さん

伴走ボランティア
松村 孝範 さん

名張高校 陸上部
(元名張 Jr.)
松崎 玲己 さん

名張 Jr 所属
北村 純菜 さん

名張 Jr 所属
大澤 拓己 さん

市陸上競技協会会長
岩森 正敏 さん